

かがやく瞳

上越市立南川小学校

特別号

R8.1.20

第2回学校評価アンケートの結果をお知らせします。

豊かな心 「自分も友達も大切にする子」

項目	児童 肯定的評価 (前期)	保護者 肯定的評価
1 学校に来るのが楽しい・楽しみにしている	94.5% (92.1)	92.0% (96.5)
2 自分や友達のよいところを見付けようとしている	92.3% (93.8)	89.7% (90.3)
3 「ふわふわ言葉」を使おうとしている	96.1% (94.9)	74.1% (70.9)
4 進んであいさつをしている	86.7% (92.1)	73.0% (74.7)
5 ふれあい班や学級の活動でみんなと力を合わせて活動しようとしている	97.2% (96.6)	—

【項目ごとの結果と3学期の方策・お願い】

- 1 児童・保護者ともに肯定的評価が高い一方で、否定的に答えた児童が少し増えました。引き続き生活アンケート後の丁寧な聞き取りを行うとともに、教育相談や日常的な見取り、声掛けをします。「はっきりいいえ」と回答した児童を全教職員で把握し見守るとともに、一人一人のよさを積極的に伝えるなどの支援をしていきます。ご心配なことがありましたら、いつでもご連絡ください。
- 2 各学級でお互いのよいところを伝え合う活動を継続するとともに、成長を実感できるような振り返りの場の設定など、児童が互いのよさを実感できるように工夫していきます。保護者の方にもお便りや週予定で活動の様子を紹介しますので、お子さんのがんばりを具体的、積極的に褒めてください。
- 3 2学期の「いじめ見逃しゼロ集会」に向けた取組の成果が数値に表れましたが、依然として児童と保護者の捉えに開きがあります。学校では、生活目標の取組を通して意識付けを図るとともに、日々の具体的な場面で温かい言葉遣いを促していきます。おたより等でも学校の取組を紹介していきますので、ご家庭でもお子さんに言葉遣いのご指導をお願いします。
- 4 児童の肯定的評価が下がったのは、あいさつ強調週間やPTA あいさつ運動の取組を通して、あいさつが十分ではないことを自覚した児童がいたためと思われます。今後も家庭や地域でのあいさつが向上するように、生活目標への取組を通して意識付けを図るとともに、PTAとも連携しながら取り組んでいきます。あいさつの向上のためには、ご家庭の協力が欠かせません。引き続きよろしくお願いします。
- 5 2学期は、大縄大会やいじめ見逃しゼロ集会などの際にふれあい班で協力しました。また、生活科や総合的な学習の時間の活動、南川フェスタに向けた取組などにおいて、学級や学年の仲間と協力し合い、達成感、充実感を味わうことができました。3学期もふれあい班活動や日々の学習活動の中で「協働」場面を大切にし、児童が協力して成し遂げる喜びや達成感を味わえるよう支援していきます。

3学期は、学年のまとめをするともに、進級、進学に向けた準備をする大切な時期です。お子さんが1年間を肯定的に振り返り、自信をもって次のステップへ進めるよう、よさや頑張りを積極的に認め、励まし、成長を支えていきましょう。取組の様子を学級だよりや学校ホームページに掲載しますので、ご家庭でも話題にし、ご家族でお子さんを褒めてあげてください。

学力向上 「わくわくしながら、学びに向かう子」

項目	児童 肯定的評価 (前期)	保護者 肯定的評価 (前期)
1 学習の内容が分かる	95.5% (93.2)	91.3% (92.1)
2 友達の考えを最後まで聞いている	99.4% (97.7)	81.0% (81.3)
3 自分の考えを進んで書いたり、伝えたりしている	90.6% (88.1)	77.5% (80.7)
4 学年×10分以上、家庭学習をしてる	97.2%	64.3%
5 「生活」「総合」の学習が楽しい	98.4% (97.7)	—

【項目ごとの結果と3学期の方策・お願い】

- 1.4 学校全体で「わくわくする授業づくり」に取り組んだ成果があり、児童の学ぶ意欲の高まりとそれに伴う高評価を嬉しく思います。しかし、各種テストの結果には、その成果がなかなか表れてきません。授業は楽しく受けられるが知識が積み重なっていないという実態があり、それは、習熟を図るための努力の継続が十分でないことによるものと考えます。学校では、基礎学力の定着を図るため、ドリルタイムとして南川タイム等を活用するとともに、コツコツ努力を積み重ねる習慣が身に付くよう指導していきます。また、家庭学習を充実させるために、「生活コントロールチャレンジ週間」に合わせて、意識付けを図ったり、(宿題で終わりではなく) 自主学習をどう進めるかを発達段階に応じて指導したりしていきます。家庭学習の充実には、ご家庭の協力が欠かせません。学校の学習状況や具体的な家庭学習の方法を情報発信していきますので、これを参考にしながら、お子さんの実態に合わせて、家庭学習カードや宿題、自主学習ノートのチェックなどのご協力をよろしくお願いいたします。
- 2 授業中や集会等で静かに聞こうとする意識は高まっています。今後は、「集中して聞く」「聞き続ける」「自分の考えと比べながら聞く」ことができるよう、指導に努めます。
- 3 2学期は体験活動とそれに伴う表現(書く)活動が多かったため、その成果が数値に表れました。今後は、書くための語彙の蓄積や、相手に伝わる書き方、話し方の指導を通して、児童の表現力が高まるように指導します。
- 4 どの学年も生活科、総合的な学習の時間の活動に工夫があり、南川ふれあいフェスタの発表に進んで取り組む姿には、学習への充実感が表れていました。これは、支えてくださる保護者、地域の皆様のご協力の賜物です。3学期は、今年度の学びをまとめて達成感を味わうとともに、来年度への期待がもてるように支援していきます。

家庭学習の取組を通じ、コツコツ努力を積み重ねる習慣が身に付くよう、繰り返し指導していきます。3学期も、ご家庭でのお声かけ、励ましをよろしくお願いいたします。

健康づくり 「心身に関心をもち、自律的に生活する子」

項目	児童 肯定的評価	保護者 肯定的評価
1 「早寝 早起き」ができています	84.0% (81.8)	69.0% (76.5)
2 我が家のメディアルールを決めて守っている	91.7% (91.5)	56.9% (65.7)
3 進んで体を動かしている	97.2% (97.2)	84.5% (85.5)

【項目ごとの結果と3学期の方策・お願い】

1.2 生活コントロールチャレンジ週間では、就寝・起床時刻やメディアルールを親子で相談して決め、取り組んでいただきありがとうございます。ですが、期間以外はなかなか意識の継続が難しいのか、**1.2**共に保護者の肯定的評価が低下しており気がかりです。また、**2**は、児童と保護者の評価に大きな差があることから、メディア利用が日常化し、家庭でのコントロールが困難になっている状況がうかがえます。

3学期は、睡眠の重要性について積極的にお伝えしていくとともに、「生活習慣チェック週間」を実施し、早寝早起きの達成度をグラフ化して掲示します。また、「生活コントロールチャレンジ週間」に合わせ、メディア利用について「何時まで」「どの場所で」「何分間」といった具体的な数値基準を親子で再確認できるような方策を工夫し、保護者の皆様からお子さんへ日々のフィードバックをしていただけるよう努めます。ご協力をお願いします。

3 運動に関してはとても肯定的な傾向にあります。休み時間やふれあい班活動などで活発に体を動かしています。3学期は、短縄大会に向け、種目を増やして参加意欲を高めたり、練習場所や時間の確保を工夫したりしながら取り組みます。

健康づくりに関わる課題は、学校だけでは解決が難しく、ご家庭の協力が欠かせません。規則正しい生活の在り方や各家庭でのメディア利用のルールについて、繰り返しお子さんと一緒に考え、改善を図ってください。また、家族みんなでメディアから離れ、話ができる場づくりをするなど、過ごし方を工夫していただけると嬉しいです。

保護者学校評価 自由記述

謝意

- ・彼女は新しい日本語の単語を学ぶことに熱心です。
- ・これからもよろしくお願いします！
- ・楽しく学校に行けており、ありがとうございます。
- ・いつもありがとうございます。
- ・学校へ通うのが不安な時期もありましたが、先生方のきめ細やかな対応のおかげで、今は楽しく学校へ通えています。ありがとうございます。
- ・楽しく学校に行っており、ありがとうございます。
- ・いつもありがとうございます。4年生になり、子育てや子離れの難しさを痛感していますが、子供と共に親も成長するように一緒になって頑張っています。先生方には日々感謝しております。
- ・欠席した時に、授業でやったことを、タブレットのクラスルームに載せて送ってくれました。そのおかげで、何日も学校を休んでいても、勉強の遅れをとらなかったようでよかったです。ありがとうございました。
- ・いつもきちんと対応してくださりありがとうございます。

衛生

- ・給食の時間の前に机を雑巾で拭くのは不潔だと思うので、アルコール消毒なり、他の方法をお願いしたいです…。

アルコール消毒はしていませんが、毎日洗濯をした清潔な台布巾で机上を拭いています。

保護者の負担

- ・通級指導教室や学年行事、PTA 行事など平日などでお仕事が忙しくなりお休みするのが困難と感じる事が正直多いです。
- ・毎日の宿題の量が少し多いように感じます。夕方の忙しい時間で音読、九九を聞いてあげるのは正直言って負担です。

学校での行事や日々の宿題へのご協力、心より感謝申し上げます。子どもたちにとって保護者の方からの励ましは、何よりの成長の原動力であり、音読一回、行事への短時間の参加が、お子さんの自信と安心感につながります。無理のない範囲で、共にお子さんの歩みを支えていただけますと幸いです。

キャリアパスポート

- ・キャリアパスポートはとても良い取り組みだと思います。低学年には難しいとは思いますが、高学年で進路を考える学年ではキャリアパスポートの意図や目的、その書き方などの支援もしていただきたいです。せっかくの取り組みも、本人たちが自覚せずただ見当はずれなことを書いているのでは勿体無いと感じました。もちろん家庭で親子で話し合いながら修正していますが、本人に任せているととんでもない内容になっています。

キャリアパスポートについてご理解いただきありがとうございます。子どもたちが小中高で、その時その時の自分を記録したり振り返ったりすることで、生き方や勤労観を自分で考える力を育む大切なものです。今後も、発達段階に応じてその意義を子どもたちに伝えつつ、取組を充実させていきたいと思っております。

休校措置

- ・天候により通学路に被害があった際は自宅待機よりも早めの休校決定していただけるとありがたいです。(休校であれば職場への連絡もしやすい為子どもと一緒にいられます)

天候の急激な悪化等により登校に危険が伴うと考えられる場合は、学校からの連絡の有無に関わらず、登校を控え自宅待機とするなどの対応をとっていただくよう、上越市教育委員会から9月に文書が配信されました。(添付しますのでご参照ください。)できるだけ早く休校の措置等の連絡をしたいと考えますが、職員の通勤が困難な場合もあることをご理解ください。

コンクール出品

- ・コンクールについて、個人の自由でなく一律申し込みで良いと思います。費用問題は教材費を上げていただきたいです。”

3年生以上の書初めのコンクールの参加について、今年度より希望制といたしました。保護者の負担軽減を図るとともに、得意な子がコンクールへ参加をして活躍できるようにするためです。ご理解ください。



学校評価に合わせていただく保護者の皆様からの声は、本当にありがたいです。寄せてくださった声は、教育活動を進める際に、検討させていただきます。学校評価は、年に2回しかありません。保護者の皆様が日頃感じられていることなど、学校評価を待たずに遠慮なく声を出していただければと思います。各諸行事の他に、お子さんの様子が気になる場合等、いつでも学校へ足を運んでいただければと思います。

